

盛地区・大船渡地区①・赤崎地区①・猪川地区① 土地利用方針図

◆盛駅周辺
・広域商業拠点の形成
・住宅地と調和した商業地の誘導

◆市役所・リアスホール帯
・公益・業務拠点
・業務機能の集約化の誘導

○山側への避難路の確保

○インターチェンジ設置の検討
・病院への搬送機能の強化
・広域的連携機能の強化

○道路整備に伴う新市街地の形成
(産業用地と住宅用地の創出)

○JR大船渡線との円滑な交差
(国道45号へのアクセス強化、避難路機能の強化)

○防災拠点へのアクセス道路の検討、
国道45号の代替機能の確保

盛地区・大船渡地区①・赤崎地区①・猪川地区①
の土地利用方針

- 津波からの安全性が確保されるまちづくり
- ・JR大船渡線・道路の嵩上げによる防潮機能の付加
- ・浸水想定区域内の住宅地等は、防災集団移転促進事業等により、近傍の高台等へ移転
- 山側への安全な避難路の確保
- 道路機能の強化、安全な道路ネットワークの確保
- 適切な土地利用の誘導
- ・大船渡駅、盛駅周辺地区は、賑わいのある商業機能の集積
- ・赤崎地区（県道沿道）は、商業・業務等の沿道サービスの利用を誘導
- ・市役所・リアスホール周辺地区は、業務機能の集積
- ・浸水想定区域は、産業系土地利用への転換

※この土地利用方針図は、復興計画策定時における基本的な考え方を示すものであり、今後、市民意見や関係機関との協議等を踏まえて具体的な検討を加えるものです。

○生産環境と住宅地としての環境の調和を図る土地利用を誘導

○市民体育館、盛川河川敷公園の連携によるスポーツ施設の充実

◆大船渡駅周辺
・港を中心とした観光・商業の拠点の形成
・津波研究機能誘致の検討
・商業・業務・住宅の複合ビル建設の促進

○JR大船渡線・道路による防災機能の付加
・安全な道路ネットワークの確保
・防潮機能の付加

○沿岸部等には産業ゾーンを形成

○浸水想定区域内の住宅地等は、防災集団移転促進事業等により、近傍の高台等へ移転

凡例

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|------|--------|-------------------|------|--------|------|--------|----|---------------|---------------------------------------|---------|------|------|-----|-----------|------------|
| 鉄道 | 国道 | 主要道路 | 工業専用地域 | 工業地域・準工業地域 (住居含む) | 商業地域 | 近隣商業地域 | 住居地域 | 住居専用地域 | 公園 | 道路等による防災機能の付加 | 浸水想定区域 (防災集団移転促進事業等における最大津波のシミュレーション) | 移転検討候補地 | 公共施設 | 避難場所 | 避難路 | 浸水区域 (推定) | 防潮堤 (推定位置) |
|----|----|------|--------|-------------------|------|--------|------|--------|----|---------------|---------------------------------------|---------|------|------|-----|-----------|------------|